【R05年度】研究活動実績

実施期日	学会•研究会名等	演題					
6月23日 ~6月24日	第24回 日本言語聴覚学会 in えひめ	左被殻出血により感覚性失語を呈した若年症例 一血腫量が多いにも関わらず失語症状が寛解した 要因について一	in	語	聴	覚	士
7月27日	令和5年度 第1回 センター発表会	にじ利用者の就労移行の取り組み 〜大分県事業を通して〜	社	会	福	祉	士
7月27日	令和5年度 第1回 センター発表会	脳卒中片麻痺者の就労定着支援について	作	業	療	法	士
7月27日	令和5年度 第1回 センター発表会	肥満脳卒中患者への早期の福祉用具導入・動作指導 の有効性	作	業	療	法	士
8月 3日	令和5年度 第1回 センター発表会	基幹相談支援センター事業における総合相談の現状 と今後	社	会	福	祉	士
8月 3日	令和5年度 第1回 センター発表会	回復期リハビリテーション病棟における脳卒中患者の転倒回数に影響する因子の検討	理	学	療	法	士
8月 3日	令和5年度 第1回 センター発表会	生活期脳卒中患者に対するウェルウォークを用いた 介入が有効であった二症例	理	学	療	法	士
8月 3日	令和5年度 第1回 センター発表会	大腿骨近位部骨折患者の入院時の基本動作能力と 退院時の歩行自立との関係性について	理	学	療	法	士
9月 9日 ~9月10日	第21回 日本神経理学療法学会 学術大会	Wernicke脳症により歩行、バランス能力が低下した 症例に対して長下肢装具、姿勢鏡を使用した治療 経過について	理	学	療	法	士
9月 9日 ~9月10日	第21回 日本神経理学療法学会 学術大会	肥満脳卒中患者に対する部分免荷トレッドミル歩行 練習 - 歩行能力の改善に至った症例 -	理	学	療	法	士
	第9回 日本栄養·嚥下理学療法 学会学術大会	脆弱性骨折患者におけるPhase angleが退院時の 機能的予後、転帰に与える影響	理	学	療	法	士
	第59回 九州医療ソーシャル ワーカー研修会おおいた大会	患者の意思を尊重したことでジレンマが生じた事例	社	会	福	祉	士
	第11回 日本運動器理学療法学 会学術大会	大腿骨近位部骨折患者の入院時の基本動作能力と 退院時の歩行自立との関係性について	理	学	療	法	士
	リハビリテーション・ケア合同研究 大会 広島2023	低血圧を繰り返す患者へのリハビリ継続に向けた 関わり〜チームアプローチにおける看護師の役割〜	看		護		師
	リハビリテーション・ケア合同研究 大会 広島2023	記憶障害のある患者への関り 〜病識理解に向けたチームアプローチ〜	看		護		師
	リハビリテーション・ケア合同研究 大会 広島2023	頸部伸展固定により嚥下障害を呈した高齢患者に 対するチームアプローチ	作	業	療	法	士
	リハビリテーション・ケア合同研究 大会 広島2023	複数回転倒症例に対する再転倒防止の取り組み	理	学	療	法	士
	リハビリテーション・ケア合同研究 大会 広島2023	要支援利用者の早期卒業を実現するために体操を 改変した取り組み	理	学	療	法	士
10月27日	令和5年度 第2回 センター発表会	リハビリテーション部ICFチームにおける取組報告 〜患者・家族との情報端末を用いた目標共有について〜	作	業	療	法	士

実施期日	学会·研究会名等	演題		Î			
10月27日	令和5年度 第2回 センター発表会	自発性低下を伴う脳梗塞例に対してQOLを重視した 介入-SS-QOLによる経時的評価の有用性について-	作	業	療	法	士
10月27日	令和5年度 第2回 センター発表会	「ふれあい」で行った就労支援	作	業	療	法	士
10月27日	令和5年度 第2回 センター発表会	サービスC型「短期予防集中予防サービス」の取り組み について	理	学	療	法	士
	第47回 日本高次脳機能障害学 会学術総会	前向性健忘・作話・見当識が改善したWernicke- Korsakoff症候群の一例~回復期リハビリテーション 病棟における記憶機能の経過~	作	業	療	法	士
	第47回 日本高次脳機能障害学 会学術総会	大脳白質病変を伴う橋梗塞の前頭葉症状の神経 心理学的考察―記憶機能は良好だが、移乗、車椅子 操作が自立しなかった―例―	加	語	聴	覚	士
11月 2日	令和5年度 第2回 センター発表会	歩行練習支援ロボットによる歩行トレーニングが脳卒中 患者の日常生活動作に与える影響	理	学	療	法	士
11月 2日	令和5年度 第2回 センター発表会	脆弱性骨折患者における Phase angle が退院時の 機能的予後、転帰に与える影響	理	学	療	法	士
11月 2日	令和5年度 第2回 センター発表会	JA共済の「介護ノウハウ等の提供活動」取り組み紹介	作	業	療	法	士
11月10日	令和5年度 第2回 センター発表会	障害者施設〈にじ〉における利用者の身体機能の変化 及び就労との関係について	理	学	療	法	士
11月10日	令和5年度 第2回 センター発表会	介護保険事業部における送迎システム「らくピタ」導入 前後の変化について	介	護	福	祉	士
11月10日	令和5年度 第2回 センター発表会	通所リハビリテーション課におけるICT導入への取り組みについて	介	護	福	祉	士
11月10日	令和5年度 第2回 センター発表会	未収金回収の取り組みについて	事		務		員
11月19日	第41回 大分県病院学会	若年脳卒中後遺症者の地域移行に向けた取り組み 〜障害者支援施設の役割〜	作	業	療	法	士
11月19日	第41回 大分県病院学会	障害者支援施設における高次脳機能障害者への 復職支援	理	学	療	法	士
11月19日	第41回 大分県病院学会	障害者支援施設〈にじ〉における利用者の身体機能の 変化及び就労との関係について	理	学	療	法	士
11月19日	第41回 大分県病院学会	脳卒中片麻痺者の就労定着支援について	作	業	療	法	士
11月19日	第41回 大分県病院学会	記憶障害のある患者の行動制限解除に向けた取り 組み~ADL機能と患者の思いに沿った関りの重要性 ~	看		護		師
11月19日	第41回 大分県病院学会	視覚障害を有する患者のADL獲得に向けた取り組み 〜チームアプローチにおける介護福祉士の役割〜	介	護	福	祉	士
11月19日	第41回 大分県病院学会	体幹代償運動を抑えることで手指機能が改善した一症 例	作	業	療	法	士

実施期日	学会·研究会名等	演題		i			
11月19日	第41回 大分県病院学会	ペーシング障害により基本動作が困難であった症例 ~多彩な高次脳機能障害への介入経験と今後の展望 ~	作	業	療	法	士
11月19日	第41回 大分県病院学会	ウェルウォークが有効であった生活期脳卒中患者の 一例〜通所リハビリ利用者へのウェルウォーク導入〜	理	学	療	法	士
11月19日	第41回 大分県病院学会	Lateropulsionに対する介入〜姿勢および歩行の改善 が得られた症例〜	理	学	療	法	士
11月25日 ~11月26日	九州理学療法士学術大会2023 in熊本	回復期リハビリテーション病棟における脳卒中患者の 転倒回数に影響する因子の検討	理	学	療	法	士
11月25日 ~11月26日	九州理学療法士学術大会2023 in熊本	脳卒中後片麻痺患者における体幹運動の縦断的変 化と歩行パラメータとの関連性	理	学	療	法	士
11月25日 ~11月26日	九州理学療法士学術大会2023 in熊本	長下肢装具歩行により移乗動作時の介助量軽減に 繋がった右半球脳梗塞の一例	理	学	療	法	士
1月27日	第12回 日本言語聴覚士協会九 州地区学術集会 大分大会	頭部外傷によりカテゴリー特異性を伴う意味記憶障害 を呈した症例	ini	語	聴	覚	士
1月27日	第12回 日本言語聴覚士協会九 州地区学術集会 大分大会	鏡像型の交叉性失語により言語症状が中等度に残遺 した一例-交叉性失語の予後に関する一考察-	ini	語	聴	覚	士
1月27日	大分県医療ソーシャルワーカー 協会 令和5年度 学術研究大会	ノーマティブニーズを優先したことで患者の真のニー ズに向き合えなかった事例	社	会	福	祉	士
2月11日	第26回 大分県理学療法士学会	高度の痙縮を伴う脳卒中後片麻痺患者に対する歩行 獲得に向けた装具の検討	理	学	療	法	士
3月 2日	第13回 日本リハビリテーション 栄養学会学術集会	活動性低下に影響を及す低栄養の要因についての 調査報告	理	学	療	法	士
	回復期リハビリテーション病棟協 会第43回研究大会 in熊本	社会的行動障害を呈する患者の自宅復帰に向けた 取り組み〜担当看護師だからこそ行える、患者・家族と の関わり〜	看		護		師
	回復期リハビリテーション病棟協 会第43回研究大会 in熊本	看護・介護10カ条評価表を用いた介護福祉士の意識 変容への取り組み〜朝夕の更衣支援を通して〜	介	護	福	祉	士
	回復期リハビリテーション病棟協 会第43回研究大会 in熊本	歩行練習支援ロボットによる歩行練習が脳卒中患者の 日常生活動作に与える影響	理	学	療	法	士